

# IELTS: Subjects and Strategies

アイエルトツのための英語総合演習

Yumiko Ishitani ● Christofer Bullsmith



## IELTSについて

本書は、IELTS「アイエルツ」(International English Language Testing System)受験を目的とした大学及び専門学校、または高校のコースでの使用を目的としたテキストです。2020年には大学入試センター試験に代わって4技能を取り入れた試験を積極的に導入する方向に、日本の英語教育が舵を切っています。4技能試験としては、まずTOEFL、TOEICがあげられ、これに加えてもっと日本の英語教育に沿ったTEAPや英語検定があげられています。そして新しく注目を浴びてきているのがIELTSです。

IELTSは決して新しい試験ではなく、むしろ日本人が知るのが遅かった試験と言えます。日本ではまだ認知度が低いことと、日本人向けの教本が少ないことで、「IELTSって一体何？」という声が聞かれます。しかし、欧米（特にヨーロッパ）ではTOEFLよりも認知度が高く、これから世界を考える場合はむしろ、IELTSに目を向けるべきでしょう。これまで日本の大学ではTOEIC、TOEFLが留学試験としては主流で、こうした試験のコースはたくさん設けられてきました。しかし最近ではIELTSも注目を浴び始めてきています。TOEFLが米国を中心とした国の大学留学に使われているのに対し、IELTSは英国を中心として、その影響圏、つまりアイルランド、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカ共和国などの国々の留学に使われている試験です。日本ではあまり馴染みのなかったIELTSですが、歴史的にイギリスの影響圏にあった地域（上にあげた国々を中心に）ではTOEFLよりも有効な留学英語試験として使われていました。TOEFLのスコアを持っていても、IELTSのスコアがないと受け入れてくれない大学も多かったのです。TOEFLはTOEICと同じくETS (Educational Testing Service) という非営利団体が運営していますが、IELTSはケンブリッジ大学ESOL試験機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP Education社という3団体による共同運営によるものです。IELTSにはGeneral Training ModuleとAcademic Moduleの2つのタイプがあります。前者は現地の高校や専門学校受験用、または移住希望者のための英語試験として使われていますが、後者は大学または大学院受験のための英語試験として使われてきました。どちらも発足当初から「読む・聞く・書く・話す」の4技能をバランスよく配した英語資格試験として使われてきました。一方、TOEFL、TOEICはしばらくのあいだ2技能（読む・聞く）試験でしたが、最近では4技能を積極的に取り入れるようになってきています。

## IELTSの概要

試験の構成は、Listening (40分)、Reading (60分)、Writing (60分)、Speaking (10～14分)で、受験後2週間ほどで結果がわかります。テストスコアは「バンド」という単位で表され、それぞれの技能のBand Scoreと4技能を平均して出したOverall Scoreです。それぞれの技能の最高スコアは9ですし、Overallでも9です。イギリスの大学に入るためにはOverall Band Scoreで6.0～6.5が要求されるようです。大学院レベルでは7.00が必要とされるでしょう。

## 本書の特徴

### 1 IELTS 受験用授業で使用することを目的にした教科書

これからIELTSの需要はますます高まると思われますが、日本ではまだ、大学テキストとしてはほとんど出ていません。英国、アイルランド、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド等に興味がある学生、留学を考えている学生、資格試験としてIELTSを選ぶ学生を対象にして本書を制作しました。16週で16回分という構成となっていますが、コースに合わせて、2課を1回にまとめたり、Practice Testを別にしたりして調整してください。

### 2 4技能を全てカバーしてある総合的な教科書

日本の英語教育も、読み書き中心から4技能重視のカリキュラムに移行しています。また大学入試においてもこうした4技能を測る試験が採用されています。これを受け、大学教育においてもこれからますます4技能を測る英語試験を重視する方向に向かっています。これまではTOEIC、TOEFLなどが主流でありましたが、ここに来て、IELTSも注目を集めるようになりました。

### 3 留学してからの学生生活に関連した素材をふんだんに使った内容

Reading及びListeningの教材に、留学生活に密着したものをたくさん使っていますので、英語の勉強プラス留学生活の知識も身に付けられます。こうした教材に触れて、外国の大学のシステムに慣れていってください。

### 4 基本的な問題から実際のIELTS テストのレベルまで段階的な構成

IELTSはそのまま受験するには難しすぎるので、基本的な問題で準備し、実際の模擬試験で慣れることが必要です。本書では、「読む・聞く・書く・話す」の4技能に分け、それぞれ頻出の問題形態を紹介し、簡単な練習問題で練習し、本番レベルの練習問題を解く、というように進んでいきます。ReadingとListeningについてはそれぞれにPractice Testを設け、本番のIELTS問題に準じた模擬試験を付しておきました。こうした模擬試験は初心者にとってはかなり難易度の高いものとなっていますが、実践レベルを体験することで、自分には何が足りないのか確認するタスクだと思ってください。本書で必要な4技能をざっと体験した後、Practice Testで自分のレベルを確認し、その後は市販されている模擬試験をどんどんやることで、IELTSのバンドを伸ばしていってください。

# Contents

## Chapter 1 Reading

<b>1 Reading (1)</b>	
<b>A: Multiple Choice Questions</b> 選択肢問題 *****	8
<b>B: Short Answer Questions</b> 短文解答問題 *****	9
練習問題 1 *****	12
<b>2 Reading (2)</b>	
<b>C: Sentence Completion Questions</b> 英文完成問題 *****	14
<b>D: Table Completion</b> 表完成問題 *****	15
練習問題 2 *****	18
<b>3 Reading (3)</b>	
<b>E: Headings</b> 見出し選択問題 *****	20
<b>F: True / False / Not Given Questions</b> 正誤問題 *****	21
練習問題 3 *****	24
<b>4 Reading (4)</b>	
<b>G: Matching Sentence Endings</b> 英文完成問題 *****	26
練習問題 4 *****	28
<b>5 Reading Practice Test</b>	
<b>Reading Practice Test 1</b> リーディング実戦テスト1 *****	30
<b>Reading Practice Test 2</b> リーディング実戦テスト2 *****	34

## Chapter 2 Writing

<b>6 Writing (1)</b>	
<b>Task 1: Describing Graphs</b> グラフの説明 *****	40
練習問題 1 *****	43
<b>7 Writing (2)</b>	
<b>Task 1: Describing Graphs and Process</b> プロセスの説明 *****	44
練習問題 2 *****	47
<b>8 Writing (3)</b>	
<b>Task 2: For or Against</b> 賛成・反対のエッセイ *****	48
練習問題 3 *****	51
<b>9 Writing (4)</b>	
<b>Task 2: “What” Questions</b> What で問うエッセイ *****	52
練習問題 4 *****	54

## Chapter 3 Listening

<b>10 Listening (1)</b>	
<b>Multiple Choice Questions</b> 選択肢問題 *****	58
練習問題 1 *****	60
練習問題 2 *****	61
<b>11 Listening (2)</b>	
<b>Sentence Completion Questions</b> 英文完成問題 *****	62
練習問題 3 *****	64
練習問題 4 *****	65
<b>12 Listening (3)</b>	
<b>Short Answer Questions</b> 短文解答問題 *****	66
練習問題 5 *****	68
練習問題 6 *****	69
<b>13 Listening Practice Test</b>	
<b>Listening Practice Test</b> リスニング実戦テスト *****	70

## Chapter 4 Speaking

<b>14 Speaking (1)</b>	
<b>I Speaking Test Outline</b> スピーキングテストの流れ *****	78
<b>II Speaking Test: Part 1</b> *****	80
<b>15 Speaking (2)</b>	
<b>III Speaking Test: Part 2&amp;3</b> *****	84
<b>16 Speaking (3)</b>	
<b>Sample Test</b> *****	88



## Chapter 1



# Reading

---

### **IELTS: Subjects and Strategies**

アイエルのための英語総合演習

Copyright © 2018

by

Yumiko Ishitani / Christofer Bullsmith

All Rights Reserved.

No part of this book may be reproduced in any form without written permission  
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

## 1

## Reading (1)

## A: Multiple Choice Questions

## 選択肢問題

内容に関して質問が出され、その答を4択から選びます。または、内容に関して不完全文が出され、完成文を作るのに必要な答を4択から選びます。

## Sample 1

Taking notes during a lecture is an important skill which most students entering university need some help with. Trying to listen, think, read from slides, and write notes at the same time is not just difficult—it's impossible! So cut down the amount of notes you take in lectures and do more listening. First, skim read any handouts: checking the handout first will help you understand the lecture, and know where you do (and don't!) need to take extra notes. Don't copy slides if they're available online or in a handout. Second, consider writing notes on the handout rather on a separate paper: the filing will be easier, and the handout should provide a useful structure for your notes. Lastly, if you find it especially difficult to write notes and listen at the same time (for instance, if you are dyslexic, or English is not your first language, or you are unfamiliar with the specialist vocabulary of the topic), consider using a mini-recorder so you can listen at your own pace after the lecture.

## Questions 1-3

Choose the appropriate letters **A, B, C** or **D**.

Write your answers in boxes 1-3 on your answer sheet.

- Quickly reading handouts during the lecture
  - is not just difficult, it's impossible.
  - is a way of understanding the lecture better.
  - is not necessary if they are available online.
  - makes filing easier.
- Writing notes on handouts during lectures
  - is a bad idea, as you should be listening.
  - is a good idea only if you are dyslexic.
  - is not necessary if they are available online.
  - makes filing easier.
- Which one the following does the author NOT suggest record lectures?
  - people who are partially deaf
  - people who don't know many of the words used in the lecture
  - people who are dyslexic
  - people who are non-native speakers of English

## B: Short Answer Questions

## 短文解答問題

内容に関する質問に対して、短文で答える問題。語数指定に気をつけましょう。

## Sample 2

People who have difficulty falling or staying asleep have *insomnia*. The most common symptom is having difficulty falling asleep, but other symptoms include waking up too quickly and having trouble getting back to sleep, and feeling tired after waking. If the sleep problems are not directly associated with any other health condition or problem, the patient is said to have *primary* insomnia. If the sleep problems occur because of something else, such as pain, medication, or a health condition (like depression, cancer, or heartburn), then the patient has *secondary* insomnia. Treatment of *secondary* insomnia involves treating the other problem or health condition; otherwise, treatment involves helping the patient change their lifestyle and habits to improve quality of sleep.

## Questions 1-3

Answer the following questions in **NO MORE THAN THREE WORDS**.

Write your answers in boxes 1-3 on your answer sheet.

- The most common symptom of insomnia is having trouble doing what?  
 Answer: \_\_\_\_\_
- What kind of insomnia does a patient have if they can't sleep because of headaches?  
 Answer: \_\_\_\_\_
- What does a doctor try to change when treating a patient with primary insomnia?  
 Answer: \_\_\_\_\_



## Sample 1: 解答解説

講義を聞いているときにノートをとることは大学生になるほとんどの学生が助けを必要とする重要なスキルである。聞き、考え、スライドを読み、ノートをとるということを同時に行うということは難しいだけでなく、不可能である。故に講義であなたがとるノートの量を減らして、もっと聞くべきである。まず渡されたプリントをざっと読みなさい。(1) まずプリントに目を通すことが、あなたが講義を理解し、さらにノートをとるべき（そしてとらなくてもよい）箇所を知ることを助けるだろう。スライドはネットやプリントで手に入る場合には、写すのはやめましょう。第二に、別の紙ではなくて、配布されたプリントにノートをとることを考えなさい。(2) ファイリングが楽になるだろうし、配布プリントはあなたのノートに、有用な展開構造を与えてくれるだろう。最後に、ノートをとりながら聞くということが特に難しい場合には、((3) 例えば、あなたが難読症であったり、英語があなたの第一言語でない、あるいはあなたがその話題の専門用語に精通していないなら、講義の後であなたのペースで聞くことができるように、小型レコーダーを使うことを考えなさい。

## Questions 1-3

- 「講義中に配布プリントを素早く読むことは」
  - 難しいばかりではなく、不可能である
  - ☒ B 講義をよりよく理解する方法である
  - それらがネットで手に入る場合には不必要である
  - ファイリングをより楽にする
- 「講義中に配布プリントにノートを書き付けることは」
  - 講義を聞くべきなので、悪い考えである
  - 難聴である場合のみいい考えである
  - それらがネットで手に入るなら不必要である
  - ☒ D ファイリングをより楽にする
- 「次の選択肢のうち筆者が講義を録音することを薦めていないのはどれか？」
  - ☒ A 難聴気味の人
  - 講義で使われる単語の多くを知らない人
  - 難読症の人 (dyslexic - 難読症)
  - 英語がネイティブでない人

## 解法のテクニック

skimming（ざっと読み）で全体像をつかんでから、scanning（拾い読み）で答を見つける典型的な問題です。問題文のキーワード（ここでは reading handouts, writing notes on handouts, suggest record lectures など）が本文のどこに書いてあるかを素早く見つけます。そして、出題に該当する箇所を探します。本文を読むときに、こうしたキーワードを頭に置きながら、アンダーラインをつけていくのもいい方法です。あとで見直すのに大変便利です。もうひとつ注意すべきことは、選択肢の言葉は本文をそのままとってくるのではなく、別の言葉で言い換えてあることです。これは読解力を問う試験ではよくあるテクニックです。本文通りの表現の選択肢があれば却って疑ってみるべきです。第1問では、本文で will help you understand the lecture better が選択肢では a way of understanding the lecture better という表現に、第2問では、the filing will be easier が makes filing easier に、第3問では、English is not your first language が people who are non-native speakers of English に、you are unfamiliar with the specialist vocabulary of the topic が people who don't know many of the words used in the lecture という表現に変換されています。

## Sample 2: 解答解説

(1) 眠りにつく、または眠り続けることに困難をもつ人々は不眠症にかかっているのである。最も一般的な症状は眠りにつくことが困難であるということだが、他の症状には、あまりにすぐに目がさめたり、眠りに戻ることが困難だったり、目覚めた後疲れを感じる、などがある。もしその睡眠障害が他の健康状態や問題と直接に関係していない場合、その患者は「真性不眠症」にかかっていると言われる。もしその睡眠障害が他の何か、例えば 痛み、投薬あるいは健康状態（鬱、癌、胸やけなど）のせいで起きようなら、(2) その患者は「二次的不眠症」にかかっている。二次的不眠症の治療は他の問題や健康状態の治療も含むが、二次的でない場合は（真性であるなら）、治療は睡眠の質を高めるために患者が自分の (3) 生活スタイルや習慣を変えることを手助けすることも含む。

## Questions 1-3

- 「不眠症の最も一般的な症状は何をすることが困難なのか？」
 

解答：「眠りにつくこと」 ☒ (falling asleep)
- 「頭痛で眠れないとすればその患者はどんな不眠症にかかっているのか？」
 

解答：「二次的不眠症」 ☒ (secondary insomnia)
- 「真性不眠症の患者を治療するとき、医師は何を変えようとするか？」
 

解答：「生活スタイルと生活習慣」 ☒ (lifestyle and habits)

## 解法のテクニック

問題が何を求めているのかをしっかりと頭に入れて答を探しましょう。“NO MORE THAN THREE WORDS”とある、「3語以下の単語を使って」などの問題の指示は答を見つけるのに役立ちますので、しっかり利用しましょう。この問題形式では答はほとんど本文の中から見つけれられるものです。問題文の箇所がどこにあるのかをまず探し、その質問に合った答をその周辺から探します。落ち着いて探せば必ず見つかるはずです。

## ▶ 練習問題 1 ◀

**America's Aging Pipes**

Most of the piping that carries drinking water in the United States dates to the early 20th century, with some installed before Theodore Roosevelt was in the White House. Age inevitably takes a toll. There are over 240,000 breaks a year, according to the National Association of Water Companies, a problem compounded by stress from an increasing population and budget crunches that have slowed the pace of replacement in the last decade.

"Much of our drinking water infrastructure is nearing the end of its useful life," the American Society of Civil Engineers said in a report last year, noting that the cost of replacing pipes in coming decades will be \$1 trillion. The association of water companies says two-fifths of the pipes in the country are in poor shape, and the average age of a water main that breaks is 47 years. In Los Angeles alone, for example, a million feet of piping has been delivering water for at least 100 years, meaning that more and more breaks can be expected.

Even when aging water pipes don't fail dramatically, they leak valuable clean water into the ground: every day leaking pipes around the country lose an estimated seven billion gallons of drinking water (enough to fill over 11,000 Olympic swimming pools, or to supply 18 million households with water for that day). Even more worrying, cracks that spit water out when the water pressure is high suck water back in when pressure is low—water from the ground that is sometimes contaminated with dirt, toxic chemicals, and even sewage.

The country has reached a point where vast lengths of pipe are wearing out at about the same time, said a spokesperson for the nonprofit American Water Works Association. "Water pipes last a long, long time but they don't last forever," she said. "There is a lot of pipe in the ground and there is an enormous expense in replacing it. It's difficult to get the budget when taps and showers are running, especially because the water lines are typically invisible underground, but we need to start now ... before the taps and showers stop."

**Questions 1-4**

Choose the appropriate letters **A, B, C** or **D**.

Write your answers in boxes 1-4 on your answer sheet.

- Which of these is NOT given as a cause of the problems with the US water pipes?
  - The age of the infrastructure.
  - The increasing population.
  - Poor maintenance because of recent budget cuts.
  - Poor design.
- What percentage of the US water pipe system is in bad condition?
  - 40
  - 50
  - 60
  - 70
- Leaky water lines around the country
  - supply 18 million households every day.
  - lose billions of gallons of water every day.
  - lose enough water to fill 11,000 Olympic swimming pools every year.
  - don't fail dramatically.
- According to the author, why are leaky water pipes a health concern?
  - They allow contaminated water to enter drinking water.
  - They lose water that is needed by households.
  - Water that leaks into the ground can make buildings wet and unhealthy.
  - They release toxic chemicals.

**Questions 5-8**

Answer the following questions in **NO MORE THAN THREE WORDS**.

Write your answers in boxes 5-8 on your answer sheet.

- When was most of the US water pipe system created?  
**Answer:** \_\_\_\_\_
- How much will it cost to change the old pipes for new ones?  
**Answer:** \_\_\_\_\_
- How old are the water mains that break, on average?  
**Answer:** \_\_\_\_\_
- What term used in the passage tells the reader that water pipes are usually not thought about by householders?  
**Answer:** \_\_\_\_\_